

7/5 『地産地消』
“みそまんじゅう”づくり体験

上堺保育所5歳児が食育の一環として、7月5日「みそまんじゅう」づくりを体験しました。
「清水の里」のみなさんから包み方の指導を受けながら、小さな手のひらで丸めた“みそまんじゅう”に舌鼓を打ちました。子供たちは、「みそのおいがする」「あつくておいしいね！」などと、あんこの苦手な子供たちも残さず食べていました。
また関係者からは、「地元でこのような体験ができ感謝したい」など大変好評でした。



北清水地区では、平成9年度に県営担い手育成基盤整備事業を導入し、114ヘクタールのほ場整備を行い北清水営農組合を結成。集団転作の一環として麦や大豆を導入し、加工品の生産・販売に努力を重ねてきました。
特に加工販売の担い手として女性部が「清水の里」を結成し、小麦・大豆を原料にした味噌やまんじゅうなどを地元直売所や近隣に出店し人気を集めています。

6/8 健歯児童生徒
中央審査会に出場

横芝小6年生の篠崎未来さんは、6月8日に成東文化会館のぎくプラザで開催された「山武郡市健歯児童生徒審査会」に出場し、見事山武郡代表の健歯児童に選ばれ、7月13日に千葉県口腔保健センターで開催された健歯児童生徒中央審査会に出場しました。



篠崎未来さん

メロン品種検討会 6/17

栗山地区の若梅健司さんは、種苗会社から依頼された新種のメロンを育てる専門家です。6月17日には、山武地区農林振興センター主催による「メロン品種検討会」が若梅さん宅で行われ、今年栽培した新種のメロンを県や町、農協関係者などが外観や食味、糖度などを審査しました。
今年日照不足でしたが、糖度も十分にありおいしいメロンができました。
なかでもナイルメロンは、毎年上位にランクされ、全国では兵庫県の一部と横芝地区だけが出荷している大変出荷量の少ないメロンです。



6/25 第1回横芝光町軟式野球
「シニア大会」辻チームが優勝

合併後初めてとなる軟式野球「シニア大会」が開催されました。6月25日に準決勝、決勝戦が行われ、決勝戦は「辻チーム」が「谷中チーム」を4対1で下し初の栄冠を勝ち取りました。

なお、個人賞は次のとおりです。 一敬称略一

- 最高殊勲選手賞
大木 薫 (辻)
敢闘賞
越川 昌弘 (谷中)
打撃賞
椎名 幸司 (辻)



左から越川さん、大木さん、椎名さん

6/10 6/17 上堺小ソフトボールクラブ
初優勝!

「第20回千葉県小学生ソフトボール親善大会」が6月10日、17日と市原市で開催され、上堺小ソフトボールクラブが出場しました。
今年で7回目の出場となる同チームは、予選リーグを3連勝で勝ち上がり、決勝トーナメントでも3試合でわずか1失点と抜群の投手力と堅実な守備で強豪を撃破し、見事初優勝を飾りました。
前週に行われた「全日本小学生ソフトボール千葉県大会」では僅差でベスト4進出を逃し、この雪辱を晴らす見事な勝利でした。



上堺小ソフトボールクラブのみなさん

